



秋市立小川小学校

小川っ子だより

第9号

令和元年 11月13日

お・・思いやりのある子

か・・がんばり続ける子

わ・・わかる喜びを感じる子

【 深まる秋～学びや活動を自分事として 】

『時代祭（今年は11月9日・10日）を境に季節が変わる』という言葉、萩に住み始めた頃先輩の先生から聞いた事があります。確かに、二十四節季の一つである立冬（暦の上で冬に入り、日脚もめだって今年は11月8日）も同じ時期です。それに合わせるかのように、学校の木々も、葉がすっかり色づき、今では秋風が吹くたびに一枚一枚と散っています。季節が確実に“秋”から“冬”へと移りつつあります。



また、朝晩には寒さを感じるようになり、子どもたちの服装も、“冬服の上着”“手袋”“長ズボン”等と、冬用に衣替えする子ども達が増えてきています。そのうえ、今週に入り、マスクを着用する子どもたちが急が増えました。くれぐれも、健康管理には留意し、2019年の仕上げである2学期を成長の学期とするためにも、元気一杯に学校生活を送ってほしいものです。

子どもたちの学校生活の様子についてお知らせします。

＝学校行事＝

17日の日曜日に開催される“小川っ子祭り”の仕上げに向け、練習にも熱が入ってきています。



それぞれの学級で発表する“劇”では、自分の役割を果たそうと声や動作を大きくしようと頑張っています。また、学級としての“劇”がより良い物になるようにと、話し合いも適宜取り入れています。

全校合奏・合唱の練習では、子どもたちは声や音、そして気持ちが一つになるよう、先生達の指導される事と音色を真剣に聴きながら取り組んでいます。

本気で演じる小川の子どもたちの姿を思うと、当日の発表が楽しみです。

また、12月1日(日)に開催される“トリムマラソン(校内持久走大会)”に向け、10月31日から火曜日と木曜日にはランニングタイムを中休みに設定し、持久力アップに取り組んでいます。一周でも多くの距離を走ろうと子どもたちは一生懸命に走ります。12月1日は子ども達の勇姿を見ると共に、応援をよろしくお願いします。



＝学習への取組＝



10月29日には山口県教育委員会の方が、11月11日には萩市教育委員会の方が、子どもたちの学習の様子を参観しに来校されました。「子どもたちは一生懸命に学習に向かっている」「複式の学習形態でも、リーダーを中心に学習を進めている」「自分の思いを他の人にきちんと伝えた上で、話し合いを進めている」等、『子どもたちが落ち着き、学習に一生懸命に取り組んでいる』との高い評価をいただきました。

＝授業前の様子＝

校門の桜の木等の葉が色付き、秋の深まりと共に落葉していきます。登校し、学習用具の準備を済ませた子どもたちは、自主的にその落ち葉を片付けに竹箒や手箕を農具倉庫から取り出し、清掃をします。おかげであつという間にきれいになります。また、学級毎の当番による花壇の花や畑のさつまいもに水やりをする子どももいます。それから、笑顔委員会の児童は手洗い場の洗剤の補充やトイレトペーパーの補充を、真心委員会の児童は3のつく日のあいさつ運動と朝の放送を行います。その後子どもたちは教室に戻り、朝の活動（月・金一読書、火・木ープリント、水ー学級毎に必要と思われる活動）に取り組めます。

